

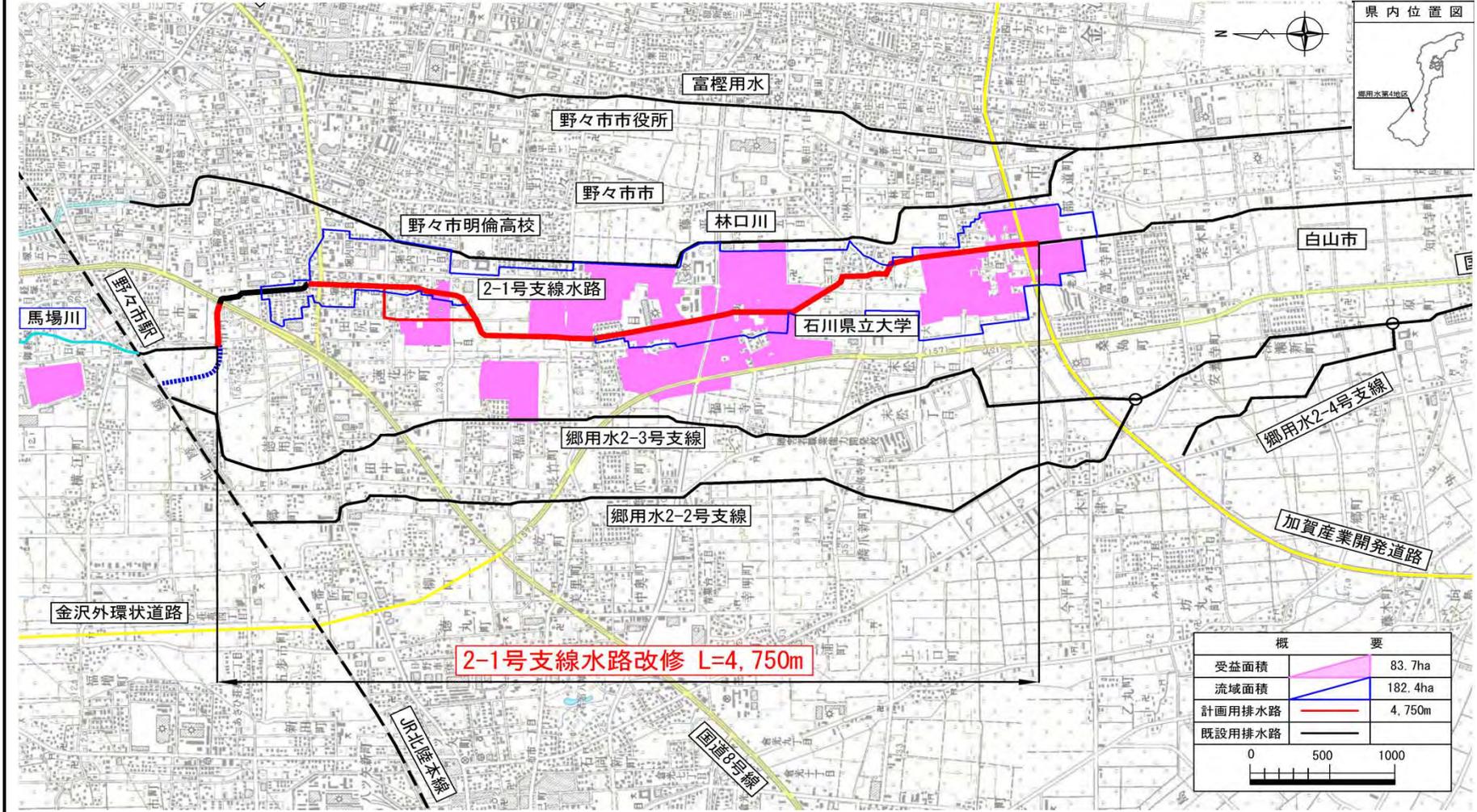
地区別事業概要

事業名	農村地域防災減災事業	地区名	<small>ごうようすいだいよん</small> 郷用水第4
関係市町村	<small>ののいちし</small> 石川県野々市市	事業主体	石川県
事業目的	<p>本地区は、一級河川手取川の右岸に開けた扇状地に位置し、稲作を中心とした営農が展開されている。 本地区は昭和43～46年に農業用排水施設が整備されたが、流域における近年の開発及び地目変化により流出量が増加しているため、流域内では溢水被害が頻繁に発生している。 このため、本事業により用排水路を改修することで溢水被害等の未然防止及び農業経営の安定を図り、本地域の防災力向上を図るものである。</p>		
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費
	84ha	182戸	1,530百万円
	工 期	平成28～37年度	
	主要工事	用排水路 5km	
	関連事業	国営かんがい排水事業「手取川流域地区」	
費用対効果	B : 総便益	C : 総費用	B / C
	4,419百万円	1,651百万円	2.67
	算定方式 総費用総便益比方式		
概要図	別添のとおり		

出典：郷用水第4地区土地改良事業計画概要書（石川県農業基盤課作成）

概要図

農村地域防災減災事業 郷用水第4地区



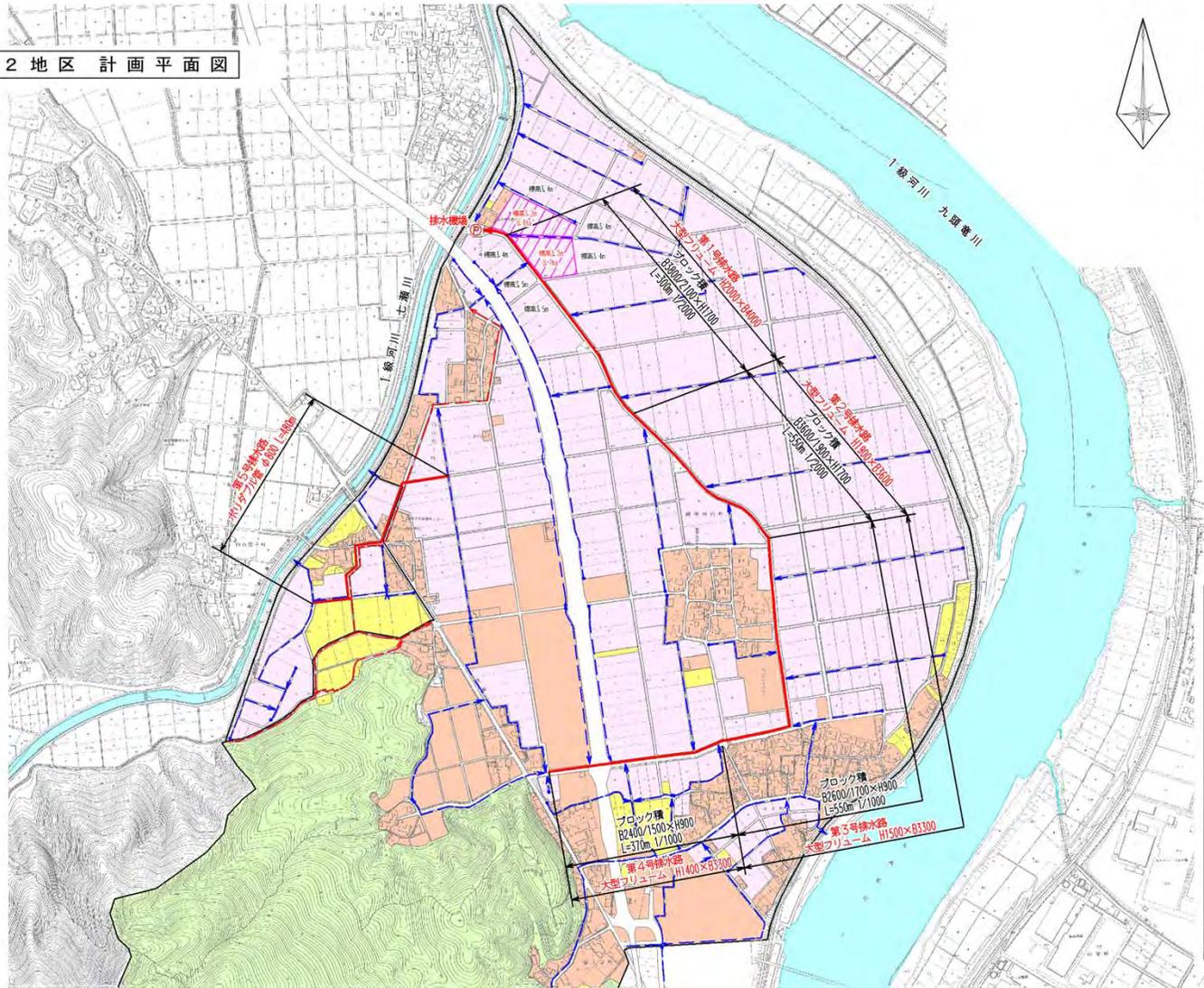
地区別事業概要

事業名	農村地域防災減災事業		地区名	だいあんじだいに 大安寺第2
関係市町村	福井県福井市	事業主体	福井県	
事業目的	<p>本地区は、福井市の北西部に位置し、水稻を中心とした営農が展開されている。地区内の排水は、昭和45年度～49年度にかけて県営湛水防除事業大安寺第2地区により整備された江上排水機場により行われているが、整備後約40年が経過し、施設の老朽化が著しく進行することで、施設の機能が低下している。また、近年の集中豪雨や宅地化の進行により、地区内の低位部の農地や人家が湛水する被害が生じている。</p> <p>このため、本事業により排水施設の整備を行うことで、湛水被害等の未然防止及び農業経営の安定を図り、本地区の防災力の向上を図るものである。</p>			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	93 ha	144 戸	1,200 百万円	平成28～33年度
	主要工事	排水機場1箇所 排水路2km		
	関連事業	—		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	3,924 百万円	1,913 百万円	2.05	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：大安寺第2地区土地改良事業計画概要書（福井県農村振興課作成）

概要図

大安寺第2地区 計画平面図



—	計画排水路
- - -	既設排水路
---	既設用水路

地目	色別	面積 (ha)
受益	 	92.6
平地	 	7.5
宅地	 	38.6
山地	 	92.4
その他	 	29.0
計		260.1
湛水区域	 	1.5

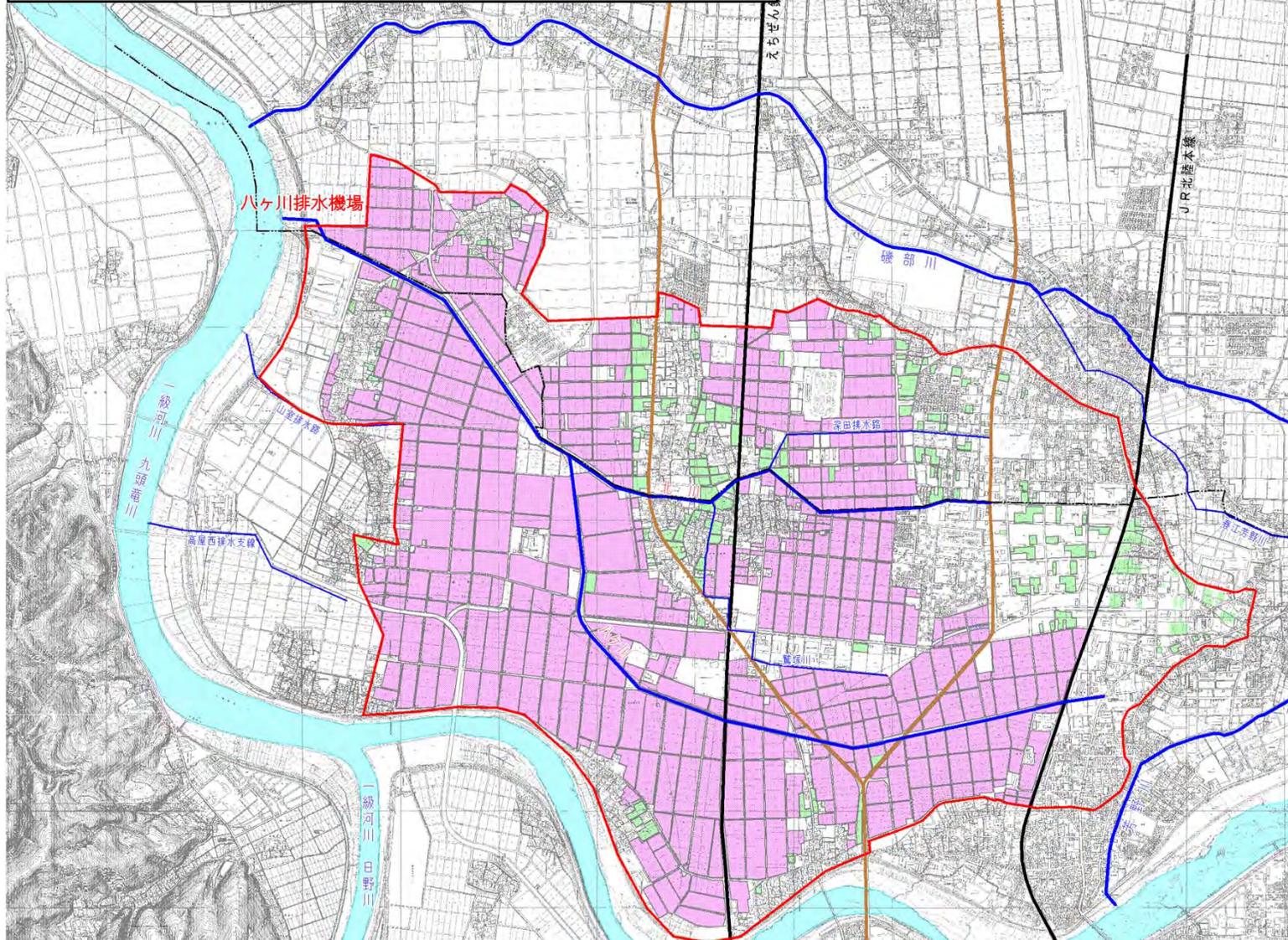
主 要 工 事	○排水機場 1箇所 570,000千円 現況施設 φ800mm×1.4m3/s×2台 計画施設 φ900mm×1.7m3/s×2台
	ポンプ設備 縦軸斜流ポンプ φ900mm 吐出し弁 φ900mm電動/9フライ 逆流防止弁 φ900mmフラップ弁 電動機 減速機 吸込・吐出管 可とう管 電気設備
	ゲート設備 ゲート工 4000×2000×2基 機関製作室 管理棟及び防護柵
	短門・短管工 土工工事
	○排水路工 L=2,250m 630,000千円 現況施設 ブロック積み H900×B2400/1500 ~H1700×B3800/2100 計画施設 排水アリウム H1400×B3300 ~H2000×B4000 ポリダブル管 φ800
	受益面積 92.6ha
	集水面積 260.1ha
	全体事業費 1,200,000千円

地区別事業概要

事業名	農村地域防災減災事業		地区名	はっかがわ 八ヶ川
関係市町村	福井県 福井市、坂井市		事業主体	福井県
事業目的	<p>本地区は福井県福井市の北西部に位置し、一級河川九頭竜川の右岸沿いに広がる約528haを受益区域とする水田地域である。主に水稻を中心とした営農が展開されており、生産組織が積極的に活動している。</p> <p>本地区の農業用排水施設は、昭和37年度に県営福井石川地域特殊排水事業 八ヶ悪水地区にて整備されたが、整備後約50年が経過したため、老朽化による施設の機能低下が発生している。また、近年の集中豪雨や宅地化の進行により、流出量が増加し地区内の低位部の農地で湛水被害が生じ、水稻および転作作物の生育に大きな障害となっている。</p> <p>このため、本事業により早急に農業用排水施設を改修し、施設の健全性を確保することで、湛水被害の未然防止及び農業経営の安定化を図り、本地域の防災力向上を図るものである。</p>			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工期
	528 ha	692 戸	1,200 百万円	平成28～32年度
	主要工事	排水機場 1箇所		
	関連事業	—		
費用対効果	B : 総便益	C : 総費用	B / C	算定方式
	4,352 百万円	3,167 百万円	1.37	総費用総便益比方式
概要図	別紙参照。			

概 要 図

平成28年度 農村地域防災減災事業 八ヶ川地区



凡 例		
色 別	地 目	面積 (ha)
	農 用 地	527.5
	不可避受益地	34.7
	市 町 村 界	
	流 域 界	

事 業 概 要	
主 要 工 事	○排水機場整備 1.0式
	現況施設 φ1000mm×130m ³ /min 2基
	計画施設 φ1350mm×246m ³ /min×2基
	コンクリート構造物 1.0式
	施設機械 1.0式 上屋 1.0式
受益面積	527.5 ha
集水面積	1078.9 ha
全体事業費	1,200,000 千円
事業主体	福 井 県